

環境自主行動計画の推進状況報告 <2017年度>

取組み項目		2016年度目標	推進部署	2016年度実績見込み値-(12月ベース)	評価
環境経営	環境マネジメントシステムの強化	数値目標無し	事務局/ 総務	2018/6で推進	○
温暖化防止	生産活動における省エネ活動の徹底等によりCO2を削減	0.537t-CO2/トン (素材購入量当)	各工場	3工場→2工場化等による効率向上により目標達成の見込み 現状平均値 0.5t	○
	物流を見直しCO2を削減	数値目標無し	業務部	名古屋地区の物流見直し、△3tCO2/年	○
資源循環	生産工程から発生する廃棄物の低減	29.5kg/トン (素材購入量当)	各工場/ 総務	3工場→2工場化等による効率向上により目標達成 23.8kg	○
	川西工場の排出物(スクラップ)を2020年に半減(2015年比)	93.44t	川西工場	工程内不良増加により昨年より悪化し目標未達。老朽化設備更新等の設備改善を19年に実施予定	×
環境保全と社会貢献	環境負荷物質の管理	数値目標無し	ISO事務局/ 業務部	主要仕入先に向け環境負荷物質管理充実を仕入先連絡会で依頼	○
	生物多様性への対応		ISO事務局	ダイハツグループの活動に参加 岐阜工場購入の山林の有効活用を図る	○

